

第74回千葉県高等学校総合体育大会登山大会登山競技プログラム

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 (公財)千葉県スポーツ協会
- 2 後援 (一社)千葉県山岳・スポーツクライミング協会
- 3 主管 千葉県高等学校体育連盟登山専門部
- 4 趣旨 県下高校教育の健全な発達と高校スポーツの振興を図り、併せて令和3年度全国高等学校総合体育大会の本県代表選抜を行う。
- 5 期日 令和3年5月7日(金), 8日(土)
- 6 会場 5月7日(金): 烏場山(南房総市)
5月8日(土): 市立千葉高等学校(千葉市稲毛区)TEL. 043-251-6245

7 大会役員

名誉会長	富塚昌子		関口 薫
会長	加藤俊文		
副会長	植草完	堀切健一	佐藤道広
	荻込英昭	米澤 努	泉水清和
参与	小林康明		
大会委員長	関 秀彰		
大会副委員長	榎枝孝洋	関 研一	蛭田伸一

8 競技役員

登山隊長	関 研一		
競技委員長	高野義教		
審査員長	風戸良仁		
会計	金内佳子		
設 営	江野澤一徳	荒川幸隆	

令和3年度 第74回千葉県高等学校総合体育大会登山大会登山競技 実施要項

- 1 主催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 (公財)千葉県スポーツ協会
- 2 後援 (一社)千葉県山岳・スポーツライミング協会
- 3 主管 千葉県高等学校体育連盟登山専門部
- 4 趣旨 県下高校教育の健全な発達と高校スポーツの振興を図り、併せて令和3年度全国高等学校総合体育大会の本県代表選抜を行う。
- 5 期日 令和3年5月7日(金)、8日(土)
- 6 会場 5月7日(金)：烏場山(南房総市)
5月8日(土)：市立千葉高等学校(千葉市稲毛区)TEL.043-251-6245
- 7 参加資格
 - (1) 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承諾を必要とする。
 - (2) 年齢は平成14年4月2日以降に生まれたものとする。
ただし、同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
 - (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併設され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
 - (4) 転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
 - (6) 部員不足等に伴う複数校合同チームの参加を認める。(専門部からの申請を受け、種目特性等を考慮した「参加上の制約」を定め、参加を認める)
- 8 参加資格の特例
 - (1) 上記7の(1)に定める生徒以外で、(2)～(4)の大会参加資格を満たし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、〈別途に定める規定〉に従い参加を認める。
 - (2) 上記7の(2)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

〈大会参加資格の別途に定める規定〉

 - [1] 学校教育法第72条、第115条、第124条および134条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
 - [2] 以下の条件を具備すること。
 - (A) 大会参加を認める条件
 - a (公財)全国高等学校体育連盟および千葉県高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する専修学校および各種学校にあたっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また連携校の生徒による混成は認めない。
 - c 各学校にあっては、地区予選会および一次予選会から出場が認められ、千葉県高等学校総合体育大会および全国高等学校総合体育大会への出場条件が満たされていること。
 - d 各学校にあっては、部活動が教育環境の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (B) 大会参加に際し守るべき条件
 - a 大会要項を遵守し、競技種目大会申し合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- 9 参加制限(外国人留学生の扱いは以下のとおりとする)出場枠を設けている専門部のみ
 - (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
 - (2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - (3) 年齢は4月1日現在、19歳未満の者とする。
 - (4) 短期留学生はのぞく。
 - (5) 人数については、専門部ごとの制限を遵守すること。

- 1 0 競技形態 A隊 1チーム4名(男女別)。全国大会・関東大会の予選を兼ねる。
 ※注1 各校男女各1チームずつのエントリーに限る。
 ※注2 今年度は、オープンA隊およびB隊の競技は実施いたしません。
- 1 1 日 程 7日(金) 11:00受付・計量開始(烏場山花園広場) 12:00行動審査開始
 14:30帰着(14:45帰着最終)、装備審査開始・学校毎に解散
 8日(土) 10:00受付開始 10:40設営生活審査開始 11:00知識審査開始
 12:30学校毎に解散
- 1 2 大会審査基準 全国高等学校登山大会成績評価実施要領「全国高等学校登山大会<審査基準と指導目標>」「全国高等学校登山大会審査確認事例」等に基づいて実施する。
 (詳細は4月20日(火)の委員総会時に説明します。)
- 1 3 表 彰 男子A隊6位まで、女子A隊3位までに千葉県高等学校体育連盟賞状を授与する。
 また、優勝チームには優勝旗(持ち回り)ならびにメダルを、準優勝チームには準優勝盾(持ち回り)をそれぞれ授与する。なお、前年度優勝チームにはレプリカを授与する。
- 1 4 保険料 選手500円 監督500円
- 1 5 参加申込 登山専門部ホームページ(<http://www.climbing-chiba.org/>)から申込用紙をダウンロードし、必要事項を入力の上、**4月13日(火)**までに、下記メールアドレスに送信してください。なお、職印を押印した正式な申込書は、委員総会時に持参または下記に郵送してください。

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、千葉県高等学校体育連盟主催大会参加における個人情報および肖像権に関する取り扱いについてを参照してください。)

申込先

〒275-0025 千葉県習志野市秋津5丁目9番1号
 千葉県立津田沼高等学校 高野義教 宛
 E-mail y.tkn23@chiba-c.ed.jp
 TEL:047-451-1177 FAX:047-454-3242

1 6 その他

- (1)大会に関する情報を随時ホームページにてお知らせいたします。ご確認ください。
- (2)本年度委員総会時にA隊の出発順の抽選を行います。
- (3)(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会への選手登録が義務づけられています。4月13日(火)までに必ず選手登録を済ませて参加申込を行ってください。
- (4)全国大会・関東大会の予選を兼ねます。全国大会の出場選手は本大会の出場メンバーとします。
- (5)出場選手の変更は申込締切り後も可能ですが制限があります。詳細は委員総会時に説明します。
- (6)全国大会・関東大会の参加校に選ばれた場合、原則としてその後の辞退はできません。
 参加について不明な点は、上記申込先にお問い合わせください。
 全国大会 8月20日(金)～ 8月23日(月) 福井県
 関東大会 10月29日(金)～10月31日(日) 神奈川県
- (7)以下のことを保護者・卒業生などの関係者に周知徹底を願います。
 大会会場に入場できるのは、参加者(生徒、引率者、監督および役員)及び関係学校職員とします。
- (8)本大会は『新型コロナウイルス感染症拡大防止をふまえた千葉県高等学校体育連盟主催大会開催指針(令和3年4月1日)』、別紙1『新型コロナウイルス感染防止対策』に従い実施いたします。

新型コロナウイルス感染防止対策

(1)健康管理

選手および顧問(監督)は、新型コロナウイルス感染の兆候がないか、モニタリングとして大会2週間前より体温測定、咳、咽頭痛、倦怠感の有無など、別紙「健康チェックシート(同意書)」に記録し、大会当日受付にて提出してください。提出がない場合や保護者の承諾がない場合には参加できません。

(2)受付

- ① 大会当日、受付にてマスク着用の確認、体温測定、健康チェックシートの提出を行いません。
- ② 体温測定、健康チェックシートに次の症状および状況がある場合、会場への入場を禁じます。
発熱(37.5℃以上)、体調不良(咳・咽頭痛などの症状、倦怠感、呼吸困難)、嗅覚や味覚に異常がある場合。

(3)観戦および選手の帯同

大会会場への入場は、選手のみとします。選手帯同者(保護者、OB等)の入場は認めません。

(4)マスクに着用

マスクは各自持参してください。競技中以外は常時マスクの着用をお願いします。熱中症対策として、こまめに水分補給をしてください。また、マスクの廃棄はご自宅をお願いします。

(5)開閉会式、表彰式は行ないません。

(6)参加の見合わせ

選手が所属している学校における、当該生徒の学級閉鎖、学年閉鎖、臨時休校の期間中は参加を見合わせてください。

(7)その他遵守事項、注意事項

- ① 大会中の感染防止対策として、マスクの着用、手洗いおよびアルコール消毒、三密防止、身体的距離の確保は会場での指示のもと行なってください。
- ② 消毒液等は運営側で準備しますが、各個人で普段から使い慣れているものを持参することを推奨します。
- ③ 自宅と会場間の移動に公共交通機関を利用する場合には、感染防止対策を念頭に置いて適切に行動してください。
- ④ 新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただけない場合、および遵守事項が守れない場合は、会場より退場していただきます。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、大会を中止することがあります。

1 大会日程

1日目：5月7日(金)

	A 隊	備 考	役員・監督
9:30			常任委員集合・打合せ
11:00～ ～11:15	受付開始(花園広場) 受付リミット 本計量開始(花園広場)	・健康チェックシートを提出 ・登山計画書を提出 ・配布物(ゼッケン、記録用紙、読用紙) ・受付後に予備計量	受付(金内・関) 計量(江野澤・住吉・宮本 野見山)
11:10 11:15			監督・行動審査員打合せ 行動審査員移動
11:45	計量時間リミット		
12:00	行動審査開始	・スタート(花園広場)～ゴール(見晴台) ・ゴールで読用紙を提出 ・ゴール後、パーティ毎に山頂を経て、花婿コースを下山	行動審査開始 スタート (原政・原邦・堀江)
～14:30 ～14:45	花園広場に帰着後、大会本部に 下山報告 帰着リミット	・記録用紙を提出	行動審査員移動～帰着 大会本部(関)
	下山報告後、解散	・学校毎に解散(ゼッケンは翌日も使用)	

[注①] 今年度は、開会式およびリーダー集合は行いません。注意事項等の諸連絡は、受付時に文書で配布する予定です。

[注②] 今年度は、OA隊およびB隊が同行しませんので、体調不良等によるメンバー変更のため補欠の選手(1名)を設けることができます。ただし、参加申し込みに際して保険代を徴収することになりますのでご注意ください。また、メンバー変更は第1日目の受付時までとします。

2日目：5月8日(土)

	A 隊	備 考	役員・監督
9:30			常任委員集合・打合せ
10:00	受付開始	・健康チェックシートを提出 ・保険料を納入	受付(金内・高野)
10:10			監督・設営審査員打合せ
10:40	設営審査開始		設営審査員(江野澤他)
11:00	指示により移動		
11:10	装備審査開始 知識審査[天気図]開始 知識審査[知識ペーパーテスト]開始	会場：3階社会科教室 会場：2階第4ゼミ室	装備審査員(小平他) 天気図審査員(風戸・山本) 知識審査員(関・高野)
11:20			設営審査員会議
12:00～ 12:30	解散	・設営審査終了後テントを撤収 ・ゼッケンを受付へ返却	受付(金内)

[注③] 今年度は、閉会式およびリーダー集合は行いません。注意事項等の諸連絡は、受付時に文書で配布する予定です。また、成績発表および表彰は、後日ホームページ等で行う予定です。

[注④] 装備審査は、共同装備および個人装備(2人分)を対象として審査します。よって、設営審査に用いるメインザックは2個でも構いません。

[注⑤] 設営審査後は、装備審査(2名)・知識審査[天気図](1名)・知識審査[知識ペーパーテスト](1名)に分かれてそれぞれ審査を行ないます。知識審査[天気図および知識ペーパーテスト]の担当生徒は上履きを持参してください。

[注⑥] 炊事審査は実施しません。全パーティに5点を加点します。

[注⑦] 2日目の服装は、1日目と異なる服装で構いません。ただし、テント設営に適した服装としてください。また靴は、登山靴以外の運動靴等にしてください。

[注⑧] 設営審査の会場下見はできません。

2 A隊 実施要項

(1) 目的

- ① 生徒の向上心および目的意識を高揚し、登山活動の基本的な生活技術および体力を養成する。
- ② 登山活動におけるパーティの自主性を培い、リーダーの指導性およびメンバーの協調性を養う。
- ③ 組織的大会運営を通じて、集団登山におけるより高度な安全性確保に資する。

(2) 競技規定

①審査規定

- a 各パーティは4名の選手で構成し、受付後の選手の交代は認めない。
- b 生活審査・知識審査・行動審査の各審査項目の総合点によって順位を決定する。総合点は200点満点とし、加点法減点法を併用し算出する。
- c 生活審査は、登山に必要な生活技術と装備の有無について実技審査をする。
- d 知識審査は、登山活動を安全かつ有意義に実践するために必要な知識を審査する。
- e 行動審査は、4名で構成されるパーティによるタイムレースとする。
- f 総合点が同点の場合、順位はタイムを優先する。
- g 成績優秀なパーティを表彰し、全国総体または関東大会出場校として推薦する。

②ゼッケン規定

- a 各パーティのリーダーは、大会期間中ゼッケンを着用する。
- b 出場パーティのゼッケン番号は、委員総会の抽選会で決定し、班編成・スタート順はすべてゼッケン番号より行う。
- c 各テントには、大会本部が用意したゼッケン番号の表札を掲示する。

③安全規定

- a 競技期間中、引率顧問(監督)は、大会競技役員として全員が役割につき、各ポイント等で選手の安全の徹底をはかる。
- b 選手監督ともに健康には十分注意し、無理な行動は絶対に慎む。
- c 監督は、行動審査当日の計量前に検温により選手の健康状態を把握し、選手の体調不良が認められる場合は、すみやかに大会本部に申告する。
- d 上記cの申告を受けた場合を含め、選手の体調不良が認められる場合は、大会本部は協議の上、当該選手の協議継続の可否を判断する。

④罰則規定

- a 高校生としての品位を傷つける行為は、風紀違反としてそのパーティを失格とする。
- b 競技規定に違反した場合は、失格を含む罰則を定める。
- c 不測の問題が生じたときには、大会本部で協議の上、審査判断をする。

(3) A隊審査要項

①生活審査(合計35点)

- a 設営(20点) 制限時間10分。終了の合図とともに選手はテントから離れる。設営審査項目の中から数項目を選んで審査し、不備1件につき-2点とする。 <細目注1>
- b 装備(10点) 必需品の中から数品目を選んで検査し、不足品1件につき-4点とする。
寝袋、着替えなどの防水対策の不備(-2) <細目注2>
携行品の破損・安全対策の不備(-2)
- c 炊事(5点) 1日目の夕食を審査する。米を炊くことを条件とする。 <細目注3>
コンロの扱い・部品不備・整備不良・軍手未使用(-2)

[注①] 今年度は宿泊をしますが、審査における装備は「1泊2日の山行」を想定して準備を行ってください。ただし、食料についてはその限りではありません。また、サブザックではなく、メインザックを使用することとします。

[注②] 炊事審査は実施しません。全パーティに5点を加点します。

<細目注1> 設営審査細目

- (i) 設営開始の合図の後にザックを開けること。
- (ii) テント本体とフライシートのファスナーを降ろして設営終了とする。
- (iii) テント本体には、ペグを打って固定する。ペグの入りにくい場所については、何らかの工夫をしてテント本体を地面に固定すること。(※テントの中やフライシート、張り綱の上に直接石等を置いて固定するのは不可)
- (iv) 張り綱のついているテントは、張り綱を張ること。

- (v) 設営中にテント袋，ポール袋，銀マットを地面に置かない。
風に飛ばされないようザックやポケットにしまうなどの工夫をすること。
- (vi) アンダーシートを敷く場合の大きさは，テント本体より大きくならないこと。
- (vii) テント内には銀マットを敷き詰めること。
- (viii) 終了時，ザックはテントの外に雨蓋を閉じてまとめて置いておくこと。
- (ix) ケガ予防のため，ペグを持つ手には手袋を着用すること。

＜細目注2＞ 共同装備審査リスト

テント一式，ツェルト，コッヘル，炊事用具，コンロ，燃料，ラジオ，修理用具（ペンチ，ドライバー，針金，ガムテープ，リペアテープ等），医薬品（体温計，消毒薬，風邪薬，胃腸薬，虫さされ薬，包帯，三角巾，傷テープ，テーピングテープ，はさみ等）

＜細目注2＞ 個人装備審査リスト [注] 装備審査時の登山ウェアと登山靴はこの限りではありません。

登山ウェア（登山用長袖長ズボン・ニッカまたはジャージ[上着には襟があること]），帽子（バンダナ・タオルは不可），雨具（上下セパレートの物，傘不可），軍手，防寒具（セーター，フリース，ジャージ，トレーナー），着替え，登山靴（足首の保護ができる物），寝袋，水筒（2リットル以上，ペットボトル可），ザック，ザックカバー，食器，行動食，非常食，磁石，計画書，細引き（太さ4～6mmで長さ5m以上），地形図（2万5千分の1「安房和田」．1枚は実物で残りはコピー可），ヘッドランプ（予備電池・予備電球を含む [LEDタイプの電球は除く]．ザック内で点灯しないようにスイッチをガムテープで止めるか，電池の接点に紙をはさむ，電池を本体から抜いてビニール袋に入れるなど配慮をすること）

＜細目注3＞ 炊事審査細目 [注] 炊事審査は実施しません。

- ・ 審査開始後、15分以内に火器に火をつけること。調理の順番は不問とし、炊飯が最初でなくとも良い。

②知識審査（45点）

- a 天気図（10点） ラジオ気象通報（録音）を聞いて天気図を作成する。 ＜細目注4＞
- b 読図（10点） 登山行動中の数地点で，地形図による現在地の確認等を行う。高度計，GPS等の位置観測機器は使用できない。
- c 知識ペーパーテスト（20点）
令和2年度登山部報の統一学習資料から「気象知識」「救急知識」「登山用語」に関することを出題する。また，安全登山技術講習会の内容からも出題する。ロープの結び方等の実技試験を含むこともある。
- d 計画・記録（5点）
登山計画書：計画書の内容（参加者名簿・緊急連絡先・日程・概念図・食糧計画・装備リスト等）について，3カ所を抽出し審査する。（3点）
行動計画書：受付時に配布する用紙に，花園広場出発から花園広場帰着までの登山行動の記録を記入し花園広場帰着後に提出する。記録内容から2カ所を抽出し審査する。なお，記入する地点および項目は，記録用紙に示されている範囲で良い。（2点）

[注③] 登山計画書は、5月7日(金)烏場山への日帰り山行について準備してください。

＜細目注4＞ 天気図審査細目

- ア 各地点の気象データの正確な記入（2点）
2地点を選び，風向・風力・天気・気圧・気温の5項目について，すべて正確に記入されていれば各1点。
- イ 高気圧・低気圧の正確な記入（2点）
高気圧低気圧各1つについて，位置・気圧・進行方向・速度について，すべて正確に記入されていれば各1点。
- ウ 前線の正確な記入（1点）
前線の1つについて，位置・記号・色について，すべて正確に記入されていること。
- エ 基本等圧線の正確な記入（1点）
放送で位置を知らせた等圧線について，正確に記入されていること。
- オ 全体的な仕上がり状態（2点）
等圧線の記入状態や10hPa毎に太線になっているか，などについて審査する。なお，等圧線は2hPa毎に引くこと。
- カ 天気予報（2点）
翌日の南房総の天気予報，およびそう考えた理由について審査する。

③行動審査（合計120点）

- a パーティ毎に行動記録用紙を受け取り、ゼッケン番号順に1分間隔でスタートする。
 担荷重量はスタート時、男子60kg、女子40kgとする。 〈細目注5〉
- b ルート上には、観察ポイントと誘導ポイントが2つずつある。観察ポイントでは、学校名の確認と全員揃ってから通過を守る。誘導ポイントではコースの指示のみを行う。
- c 13:30をゴールからの下山開始の最終時刻とする。仮に、行動中のパーティがあった場合は、その時点で行動を中止し、下山を開始すること。
- d 行動得点として、40分でゴールしたパーティに120点を与える。スタート後、1時間40分で行動得点が0点となるように得点を比例配分し、秒単位で得点到換算する（小数点第3位を四捨五入する）。40分を切った場合には、同様の方式で加点する。
- e 減点規定
 - 規定重量不足・ゴール時、男子55kg、女子35kg未満の場合、1kg不足する毎に10点ずつ減点。
 - 進路妨害 ・後続パーティに並ばれた場合、無条件で道を譲ること。故意に妨害した場合、20点以上の減点または失格とする。
 - 服装違反 ・登山用長袖長ズボン（ニッカまたはジャージ）、帽子の着用（バンダナ・タオルは不可）に違反した場合、1人につき4点減点とする。
 - 安全対策不備・足首をおおう登山用シューズでない場合、1人につき5点減点とする。

〈細目注5〉 担荷重量

- ・担荷重量はザックの重量とする。競技中にストック等を使用するのは構わないが、ストック等の重量は担荷重量には含まない。
- ・山行に関する装備は必ず持参した上で、全体として軽量化を図ること。ただし女子の担荷重量については、40kgを超えた場合は登山に不必要な装備に限って本部で預かる。

④審査結果の発表

- a 第1日目の行動審査、知識審査（読図、計画・記録）の審査結果は、第2日目の受付で発表する。第2日目および全体の審査結果については、後日ホームページで発表する。
- b 第2日目の発表後一定時間内に限り、審査結果について担当選手またはリーダーからの抗議を受け付ける。ただし、他のパーティの審査結果についての抗議は受け付けない。
- c 抗議の内容について、常任委員と担当審査員で協議し、審査に反映させるか否かを判断する。
- d 後日ホームページで発表する審査結果をもって抗議への回答とする。なお、再度の抗議は受け付けない。
- e 確定した最終の成績も後日ホームページで発表する。抗議は受け付けない。

(4) 班編成

A班 男子A	B班 男子A	C班 男子A	D班 女子A		
1 千葉東	5 千葉工業	10 県立千葉	1 成東		
2 成東	6 船橋啓明	11 八千代	2 船橋啓明		
3 東総工業	7 東金	12 県立船橋	3 幕張総合		
4 幕張総合	8 印旛明誠	13 船橋東	4 商大付属		
	9 商大付属		5 千葉東		

※女子A隊のゼッケンは赤色、男子A隊のゼッケンは黒色

(5) 審査員役割分担

第1日目：5月7日(金)

①行動審査役割分担 *印：無線携帯者

ポイント・役割	担当役員	備 品
スタート計量(花園広場)	*江野澤・住吉・宮本 ・野見山	秤2 A隊名簿
スタート合図	原政・原邦・堀江	A隊名簿
誘導ポイントA 花嫁街道登山口	*眞田・高山・岡田	
観察ポイント① 第2展望台手前	*佐藤・小川 (最後尾)	A隊名簿, ポイント表示板
誘導ポイントB 経文石手前(木橋)	*小平・石渡	
観察ポイント②(観音ポイント) 216m手前	*中臺・山本な・木村 ・片桐	A隊名簿, ポイント表示板 AED, 救急薬品, レスキューザック
ゴール計時	*高野・佐々木・丹野	A隊名簿, 時計, AED, 救急薬品 ビデオカメラ, 三脚, ボイスレコーダー
ゴール計量	*風戸・岩岡・岩下	秤2, A隊名簿, 電卓 レスキューザック
読図	*荒川	読図用紙, OLポスト
本部待機・下山確認(花園広場) 下山誘導(黒滝上部)	*関・泉水部長 *金内・栗原	※無線機はスタート計量から受け継ぐ

②行動審査補足事項

- 誘導ポイントAの担当役員は、全パーティが通過後、花園広場へ戻り、各パーティの下山に備えて、黒滝での誘導にあたる。全パーティが通過後、最後尾担当役員とともに花園広場へ戻る。
- 観察ポイント①および誘導ポイントBの担当役員は、登山口から登り配置につく。それぞれのポイントを全パーティが通過後、最後尾を登る。
- ゴールおよび観察ポイント②の担当役員は、救護車を兼ねる車(高野号・風戸号)で五十蔵集落に移動し入山して配置につく。観察ポイント②の担当役員は、全パーティが通過後、ゴール担当役員と合流し下山する。
- 観察ポイント①及び誘導ポイントBの担当役員は、最後尾として全パーティが花園広場へ下山することを確認する。
- 各ポイント担当者は審査終了後、適宜自校のパーティと合流し、引率して下山する。
- 常任委員は各自の審査終了後、下山パーティの安全確認および指示等を行う。

③審査員輸送計画(配車) ※11:15移動開始

高野号：花園広場→五十蔵→花園広場	高野・佐々木・丹野・中臺・山本な・木村
風戸号：花園広場→五十蔵→花園広場	風戸・岩岡・岩下・片桐

④知識審査(読図、計画・記録)役割分担

	担当	採点確認
計画書・記録書採点	高野・関	石渡
読図出題・採点	荒川・江野澤	宮本

装備・計画書・記録書のチェック箇所設定： 関, 高野

第2日目 5月8日(土)

①生活審査役割分担 *印：チーフ審査員 〇印：集計表作成担当

	A班 (男子A)	B班 (男子A)	C班 (男子A)	D班 (女子A)		
設営審査員	〇野見山	中臺	石渡	丹野		
設営審査員	片桐	堀江	木村	*江野澤		
装備審査員	*小平	〇原政	佐藤	岩岡		

※集計表作成担当は、常任委員以外の監督の中から委員総会時に抽選で決定する。

- a 各審査員は、審査内容について事前に打ち合せをする。
- b 設営中は、A～D班の設営審査員2名が、担当する班の設営状況を審査する。
- c 設営終了後、A～D班の設営審査員8名が、A～D班すべてのテントを審査する。
- d 装備審査員は、2名一組(A+B, C+D)でとなり、担当する班の装備を審査する。審査員は担当する全ての班に対し審査項目を一斉に伝達し、1班ずつ装備を準備させ、ゼッケン番号順に審査を行なう。

※待機している別の班は、指示があるまで装備を出さない。また、審査が終わった学校もその場で待機する。

- d 審査が終了次第、担当した審査員は審査結果を確認する。チーフ審査員ならびに集計表作成担当の審査員は集計表を作成し、集計入力の確認を行う。
- e タイムテーブル

	選手の行動	審査員の行動
10:10		設営審査員打合せ
10:30	審査会場へ移動	設営審査員が誘導
10:40	テント設営開始	設営審査員による審査開始
10:50	テント設営終了, テントから離れる	設営審査員による審査
11:00	指示により移動	装備審査員打ち合せ
11:10	装備審査開始(2名) 知識審査[天気図]開始(1名) 知識審査[知識ペーパーテスト]開始(1名)	各班毎に装備審査開始 知識審査員[天気図]審査開始 知識審査員[知識ペーパーテスト]審査開始
12:00頃	設営審査終了後, テントを撤収	設営審査終了宣言(審査委員長)
12:30	解散	各審査員毎に集計表を作成

②知識審査役割分担

	担当	採点確認
天気図出題・採点	風戸・山本	原邦
知識ペーパーテスト出題・採点	関・高野	岡田

- a A隊の知識審査は、出題・採点審査員に加え、確認担当の監督で行う。
- b 上記各審査項目の問題作成ならびにチェック箇所を選定については、A隊監督でない常任委員または大会本部が依頼したものが担当することを原則とし、やむを得ずA隊監督が担当する場合は必ず複数のもので担当する。

4 緊急時連絡先(警察・医療機関)

館山警察署

〒294-0045 館山市北条1090番地の2
電話番号：0470-23-0110

安房地域医療センター

〒294-0014 千葉県館山市山本1155番地
電話番号：0470-25-5111(代表)